

長時間労働を行う医師への面接指導の実施

この面接指導の実施にあたっては、受検の対象となる医師(以下、対象医師という。)と面接指導を実施する医師(以下、実施医師という。)とのマッチング(同じ部署の上司は避けることが求められる)、事前に対象医師の睡眠や疲労の蓄積の状況を実施医師に報告(事前問診)する必要があること、対象医師にとって受検しやすい環境の整備、実施医師と産業医との連携など、クリアしなければならない課題が多くありました。

これらの課題に対して、大阪大学安全衛生管理部、本部事務機構安全衛生管理室、キャンパスライフ健康支援・相談センター(HaCC)との協働のもと、HaCC所属の医師(産業医)が実施医師を務めることでマッチングや産業医との連携の問題を解消し、さらに大学の健康診断システムを活用しコストを抑えながらも、予約・事前問診・受検まで全てwebやオンラインで完結するシステム(以下をご参照ください。)を整備し、対象医師にとっての受検にかかる負担を抑え、実施医師及び事務部門における適時の情報把握、負担軽減を実現しています。

《長時間労働医師へのオンライン面接指導システム》

本学の学生・職員健診で利用している健診予約システムに、以下の機能を追加実装した利便性の高い**大阪大学独自**のオンライン面接指導システム

- ・面接指導日時のオンライン予約
- ・オンライン面接指導用Microsoft Teams Meeting URLの自動発行
- ・疲労蓄積度と睡眠負債の自己診断チェックリストのオンライン回答

